

# 労働対策部

【横沢勉労働対策部長の提案】労働対策の諸活動及びアスベスト訴訟に対して、深いご理解とご支援に敬意と御礼を申し上げます。

さて、労働対策議案方針部分について簡単ですが提案させていただきます。建設アスベスト訴訟は、この間皆様にご支援いただき国に対し連勝し、4高裁で一人親方に対する責任を認め、アスベスト製造企業の責任を認める判決も6つとなっています。これも、争議



横沢さん

## 仲間の命と健康を守る 補助金現行水準の活動強める

【石村英明社会保障対策部長の提案】昨年も、国による社会保障改悪がすすまれました。「骨太方針2019」では、人生100年時代・全世代型社会保障の名のもとに社会保障費の抑制と国民負担増を押し付ける方向を示し、「骨太方針2020」では「給付と負担の見直しへの取り組み」を打ち出すとしており、さらなる給付の抑制と消費税増徴論も含めた国民負担増への議論がすすまれています。

2019年度は念願であった労働保険システムDアーチを本格稼働し、全支部で統一した労働保険システムの運用を開始させました。

一人一人の組合員の声、現場の声を大切に、労働安全衛生を取り組んでまいります。

## 石綿訴訟の勝利まで 現場の声大切に安全衛生を

組合として責任を背負っていた皆様のおかげであり、統一本部、原告・遺族を代表して御礼申し上げます。今年度はまさに最高裁判決を目前にして、世論と政治に働きかけをいっそう強め、基金創設を目指し、最終局面にふさわしい闘争をすすめて参ります。また、建設従事者のこれ以上の被害拡大をさせない取り組みの強化もすすめて参ります。

た。じん肺アスベスト疾患対策では、芝診療所ふれあいクリニックと御成門内科クリニックにて、仲間の受診しやすい環境を整えました。また、2019年度は念願であった労働保険システムDアーチを

本格稼働し、全支部で統一した労働保険システムの運用を開始させました。

私たちが組合員の権利・安全衛生の強化、さらなる前進を目指します。

高裁判決で一定程度の結果が見込まれます。そこで、第73回の定期大会では、これまでの運動の到達教訓を踏まえ、

約を実践に移すことが課題となります。

2020年度アスベスト最

高裁判決で一定程度

の結果が見込まれ



決意を固め合う多摩東ブロックの仲間



石村さん

【石村英明社会保障対策部長の提案】昨年も、国による社会保障改悪がすすまれました。「骨太方針2019」では、人生100年時代・全世代型社会保障の名のもとに社会保障費の抑制と国民負担増を押し付ける方向を示し、「骨太方針2020」では「給付と負担の見直しへの取り組み」を打ち出すとしており、さらなる給付の抑制と消費税増徴論も含めた国民負担増への議論がすすまれています。

私たちが、2019年度の運動の到達と教訓を踏まえ、これ以上の社会保障費の抑制と国民負担増を阻止し、憲法25条に基づき、国民・仲間とその家族が安心して生活することができる社会保障制度を確

立し、健康で文化的な個人の尊厳が守られる社会を実現するため、社会保障拡充、建設国保育成・強化と補助金現行水準確保、保健対策推進活動などの諸運動を前進させます。

2020年度のたたかひの基本方向として、以下の4点を課題の柱とします。ご確認ください。

具体的には、国庫・都費補助金現行水準確保に向けて、ハガキ要請(シート1000%、ハガキ枚数4000%)・国会議員要請・都議賛同署名などに確信を持って取り組み、加えて、予算要求集会や厚労省・東京都との交渉の取り組みも強化していきます。仲間の

いのちと健康を守るために保健対策推進活動をすすめて、特定健診70%、特定保健指導(個サポ)30%達成をめざします。とくに、特定保健指導については危機的状況にあり、仲間の生活習慣病の予防とともに、補助金の増額に直接つな

がることから、実施率向上に向け、今まで以上に取り組んでいきます。

2020年度の、社会保障対策部の取り組みに、全支部の仲間とその家族の皆さんのご理解、ご協力をお願いして、社会保障対策部からの提案と



西部ブロックの会場

## 「伝わる言葉」を重視 機関紙づくりのスキルUP

【上原】「伝えたい言葉」ではなく「伝わる言葉」を重視します。2020年度も機関紙活動の発展を目指して、活動者会議、平和共同取材、パソコン・機関紙編集講座、写真の撮り方教室を開催していきます。通信員については本部「けんせつ」への投稿を促進し、支部・分会での機関紙発行でも役割を発揮できるように経験を交流します。分会機関紙は全分会発行をめざし、支部教育学習会で編集技術などを学ぶことを通して、機関紙発行の担い手を育てていきます。



上原さん

## 教育宣伝部

## 技術対策部

保、就労先確保、組合加入に結びつけます。また、若者の雇用と就労、技能向上に取り組む事業所を明らかにし、組合内事業所の組織化、未加入事業所では、組合加入やパートナー

## 若者を入職につなげ組織化 丸のこ、足場を重点に

0年度の技術対策部の重点方針になります。以上が2020年度の技術対策部の重点方針になります。



東部ブロックの会場



福地さん

【福地孝志技術対策部長の提案】技術対策部では、一つ目に建設業に入職していない若者を「入職につなげ組織化する」専門部としての活動を新たに位置付けます。職業体験、インターンシップなどの取り組みを通じて「建設業」に従事する職業の候補に引き上げる取り組みをすすめます。建築カレッジ無料職業紹介所の活用で、高校等への働きかけをすすめて、建築カレッジ入学生25人の確保、就労先確保、組合加入に結びつけます。

一つ目に、仲間の技能向上と処遇改善へ向けて、丸のこ、足場特別教育を支部重点講習と位置づけ、全支部開催で受講率4%をめざすとともに、建設キャリアアップシステムへの登録、技能評価申請でスキルアップをはかります。三つ目に、青年技能競技大会や技能五輪大会などに出場する選手と支部との関わりを強め、選手の技能向上だけではなく、支部の中に一体感をつくり組織強化へつなげ、参加選手確保の呼びかけにつながる運動づくりの構築をめざすとともに、新たに、年齢制限のない技能者の最高峰の大会である技能グランプリの建築大工職種の参加の支援に踏み出します。

## 社会保障対策部

2020年度のたたかひの基本方向として、以下の4点を課題の柱とします。ご確認ください。

具体的には、国庫・都費補助金現行水準確保に向けて、ハガキ要請(シート1000%、ハガキ枚数4000%)・国会議員要請・都議賛同署名などに確信を持って取り組み、加えて、予算要求集会や厚労省・東京都との交渉の取り組みも強化していきます。仲間の

いのちと健康を守るために保健対策推進活動をすすめて、特定健診70%、特定保健指導(個サポ)30%達成をめざします。とくに、特定保健指導については危機的状況にあり、仲間の生活習慣病の予防とともに、補助金の増額に直接つな

がることから、実施率向上に向け、今まで以上に取り組んでいきます。

2020年度の、社会保障対策部の取り組みに、全支部の仲間とその家族の皆さんのご理解、ご協力をお願いして、社会保障対策部からの提案と

### 詰将棋の解答

- ▲1四歩△同玉▲1二飛成△同香▲3二角△1三玉▲2三角成まで7手詰。